



城北小学校

開校準備ニュース

令和7年(2025年)1月 No.2

発行者：飯山市城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議
(事務局)

飯山市教育委員会事務局 子ども育成課学校教育係

電話：0269-67-0741 (子ども育成課 代表)

メール：kodomo@city.iiyama.nagano.jp

城北中学校区の4つの小学校(泉台・常盤・戸狩・東)を統合し令和7年4月に開校する、城北小学校の開校に向け準備を進めています。

城北中学校区新統合小学校開校計画推進会議では、市民の皆様には「開校準備ニュース」やホームページにより随時、検討・準備状況をお伝えしてまいります。



飯山市ホームページ
(開校準備情報)

城北小学校開校に向けて

飯山市教育長 山田 晃

令和7年(2025年)が始まりました。飯山市教育委員会といたしましては、市の教育行政を一步一步着実に進めていく一年にしたいと考えております。

城北小学校の開校に向けましては、昨年12月に4つの小学校を会場として、城北小学校の教育内容や教育活動等について説明させていただきました。お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。開校説明会では、一学期の仮校舎及び二学期からの新校舎での学校生活につきまして、様々なご質問やご意見・ご要望をいただきました。子どもたち、そして保護者・地域の皆様にとって「おらほの学校」となるよう開校におけた準備を進めてまいります。

城北小学校の教育につきましては、4つの小学校の先生方による統合準備委員会で、「令和7年度飯山市立城北小学校グランドデザイン(案)」が作成され、学校教育目標「ふるさとを愛し 友と学び 自分から未来を拓く」、めざす子どもの姿「自己教育力を持ち、自分の夢の実現に向け、新たな時代を生



戸狩小学校での城北小学校開校説明会の様子(12月20日)

き抜く力をもつ子ども」、3つの合言葉「わくわく:確かな学び」、「きらきら:豊かな心」、「ぐんぐん:健やかな体」を掲げて取り組んでまいります。

学校と地域の皆様が協働して「地域とともにある学校」づくりを推進する仕組みであるコミュニティスクールは、隣接する城北小学校と城北中学校が一体となった「小中一体型コミュニティスクール」として組織づくりを進めています。また、子どもたちが自己の興味・関心を広げ、将来なりたい自分の姿に夢と希望をもてるよう地域の方々(市民先生)の支援のもとで共に活動する「放課後子ども教室(アフタースクール)」は、泉台小学校で1ヵ月にわたり試行し、令和7年度二学期からの開設に向けて準備を進めています。

今年は、泉台小学校、常盤小学校、戸狩小学校、東小学校の開校の年、そして城北小学校の開校の年です。それぞれの小学校において地域の皆様と共に歩んできた歴史を振り返り、その思いを大切に受け継ぐとともに、城北小学校に関係するすべての皆様のご理解・ご協力をいただきながら「子ども・保護者・地域・教職員による『みんなの学校』づくり」を進めてまいります。本年もよろしくお願いいたします。



足場の一部が外れ、その姿が少しずつ見えるようになってきた城北小学校校舎建築工事の様子(R6年12月撮影)

「城北小学校開校説明会」を開催しました

開校に向け、保護者や地域の皆さんに具体的な教育内容等を理解いただくための「城北小学校開校説明会」を、令和6年12月16日～20日、統合する4小学校を会場に開催しました。

城北小学校の開校に向けては、令和3年度以降、地域懇談会やワークショップ形式の意見交換会など、さまざまな形で保護者や地域の方々からご意見をいただきました。今回の説明会では、その内容を踏まえ検討を重ね準備してきた、城北小学校の通学方法や具体的な教育内容等について、4小学校の校長や市教委から説明を行いました。どの会場も多くの皆さんに来場いた

き、多くの質問や意見が出されました。いただいたご意見を踏まえ、更に開校まで検討し準備を進めていく予定です。

城北小学校開校説明会 来場者数

12月16日(月)	常盤小学校	32人
12月17日(火)	泉台小学校	31人
12月19日(木)	東小学校	22人
12月20日(金)	戸狩小学校	24人

開校説明会の資料は飯山市ホームページに掲載しています。(右の二次元コードからご覧いただけます)



参加者から出されたご意見等（抜粋）

●教育計画・教育内容、施設等

- ・小中学校が隣接する環境を活かし、小中連携教育を一層推進してほしい。
- ・全国的に不登校児童生徒が増えており、統合により不安な思いを持つ児童が安心できるよう、養護教諭や支援員などを手厚く配置してほしい。
- ・運動会等行事開催時期について、最終学年となる6年生の思い、先生方の負担等を考慮し、適切な時期の開催となるよう配慮してほしい。
- ・「学年担任制」により児童が相談しやすくなるよう、学年担任の性別の組み合わせなど考慮し、バランスよく配置してほしい。
- ・体育授業で行うクロスカントリースキーの道具について、高額であり家庭の経済的負担であるため、負担軽減について検討してほしい。
- ・学級編制替え（クラス替え）について、開校初年度に3学年となる児童は1年でクラス替えとなるということだが、児童の心理的負担を考慮し柔軟な対応をしてほしい。
- ・行事等で駐車場が不足しないか心配。

●通学関連

- ・通学方法が徒歩となっているが、低学年の体力を考慮し再検討してほしい。
- ・スクールバスの朝の時間が早すぎるので再検討してほしい。または朝1便目の地域と2便目の地

域を毎年入れ替えるなど、地域による不公平がないよう配慮してほしい。

- ・下校バスのバス停到着時刻が遅いが、明るいうちに帰れるよう配慮してほしい。
- ・バスの台数が多いため、乗り遅れたり、乗り間違えたりしないよう配慮してほしい。

●PTA・子ども会関連

- ・PTA役員選出について、決めるためのルールがあった方が決めやすいので示してほしい。
- ・岡山地区は対象家庭が少ないため、地区PTAは太田地区と統合してほしい。

●児童クラブ関連

- ・仮施設（青少年ホーム）期間中、学校から児童クラブへ行くのに10分程度歩くが、低学年児童が安全に行けるように、引率等の配慮をしてほしい。
- ・統合により、地域によっては迎えに行くまでに余計な時間がかかってしまうので、開所時間を配慮してほしい。

●放課後子ども教室（アフタースクール）関連

- ・道具や材料等の購入について、市民先生が安心して活動できるよう、予算面を配慮してほしい。
- ・食を扱う講座もあるが、アレルギー対応に十分配慮し事故のないよう行ってほしい。

●その他

- ・災害発生時の下校方法はどのようになるか。保護者送迎の駐車場確保や通行経路など、混乱が発生しないよう計画しておいてほしい。